

# 自由研究・絵画の題材の探し方 (児童生徒用)

わたしたちのまわりには、ふるさとの歴史を物語るものがたくさんあります。たとえば、神社やお寺、古墳、埴輪、お城、お祭り、昔の暮らしに使ったものなどです。これらのふるさとの宝物として大事にされてきたものを「文化遺産」とよんでいます。古くから守り伝えられた群馬県の文化遺産から、自由研究や絵のテーマを選んでください。

## 文化遺産の探し方

学校の図書室や各地にある図書館にある郷土・歴史関係の資料を探したり、博物館・資料館へ行ったりしてみましよう。新しいことが見つかるかもしれません。

## 題材について

ぐんまの文化遺産の中から、興味をもったものを自由に選んでください。実際に見に行ったり調べたりして、感じたことや思ったこと、ふしぎに感じたことを大切にしましょう。

## ルールその1

群馬県内にある文化遺産を選んでください。

※群馬県にない文化遺産(例：日光東照宮や京都のお寺など)はテーマにしな  
いでください。ただし、例えば群馬県で発見され、東京の博物館にあるものは、  
選んでも大丈夫です。

## ルールその2

古くから守り伝えられた、歴史的な文化遺産を選んでください。

※おおむね50年よりも前(1975年より前くらい)の文化遺産としてください。

→旧石器時代、縄文時代、弥生時代、古墳時代、奈良時代、平安時代、鎌倉時代、  
室町時代、戦国時代、江戸時代、明治時代、大正時代はすべて大丈夫です。

## 文化遺産の例(えらぶときのヒント)

- 1 昔からある建物や石碑など
  - ・神社、お寺、民家(昔の人が暮らした家)など
  - ・昔の橋、工場、鉄道施設など

- ・石<sup>いし</sup>でつくられた記念碑<sup>きねんひ</sup>や道祖神<sup>どうそじん</sup>、庚申塔<sup>こうしんとう</sup>など
- 2 地面<sup>じめん</sup>の上<sup>うへ</sup>や土<sup>つち</sup>の中<sup>なか</sup>に残<sup>のこ</sup>された、昔<sup>むかし</sup>の人<sup>ひと</sup>による生活<sup>せいかつ</sup>や行動<sup>こうどう</sup>の跡<sup>あと</sup>（遺跡<sup>いせき</sup>）
    - ・古墳<sup>こふん</sup>、城<sup>しろ</sup>、豎穴住居跡<sup>たてあなじゆうきよあと</sup>、古代<sup>こだい</sup>のお寺<sup>てら</sup>や役所跡<sup>やくしょあと</sup>など
  - 3 昔<sup>むかし</sup>の人<sup>ひと</sup>が作った<sup>つく</sup>た道具<sup>どうぐ</sup>など
    - ・埴輪<sup>はにわ</sup>、土偶<sup>どぐう</sup>、縄文土器<sup>じょうもんどき</sup>、弥生土器<sup>やよいどき</sup>、石器<sup>せつき</sup>、土製品<sup>どせいひん</sup>など
    - ・古文書<sup>こもんじょ</sup>、仏像<sup>ぶつぞう</sup>、甲冑<sup>かちゅう</sup>、刀<sup>かたな</sup>、日本画<sup>にほんが</sup>など
  - 4 昔<sup>むかし</sup>から続<sup>つづ</sup>けられているお祭り<sup>まつり</sup>や年中行事<sup>ねんちゅうぎょうじ</sup>
    - ・獅子舞<sup>ししまい</sup>、神楽<sup>かぐら</sup>、お盆行事<sup>ぼんぎょうじ</sup>、お茶講<sup>ちやこう</sup>など
  - 5 古い生活<sup>ふるせいかつ</sup>やお祭り<sup>まつり</sup>に使<sup>つか</sup>われていた道具<sup>どうぐ</sup>
    - ・獅子舞<sup>ししまい</sup>の獅子頭<sup>ししがしら</sup>、人形浄瑠璃<sup>にんぎょうじょうるり</sup>の人形<sup>にんぎょう</sup>や舞台<sup>ぶたい</sup>、魚<sup>さかな</sup>を捕<sup>と</sup>る道具<sup>どうぐ</sup>、養蚕用具<sup>ようさんようぐ</sup>など
  - 6 珍しい<sup>めづら</sup>地形<sup>ちけい</sup>や貴重な動物<sup>きちょうどうぶつ</sup>・植物<sup>しょくぶつ</sup>など
    - ・古くからある庭園<sup>ていえん</sup>、滝<sup>たき</sup>、溪谷<sup>けいこく</sup>、独特<sup>どくとく</sup>な形<sup>かたち</sup>の山<sup>やま</sup>など
    - ・貴重な動植物<sup>きちょうどうぶつ</sup>がいる土地<sup>とち</sup>、昔<sup>むかし</sup>からの言い伝え<sup>いづたえ</sup>がある巨木<sup>きよぼく</sup>や名木<sup>めいぼく</sup>、珍しい種類<sup>めづらしゅるい</sup>の植物<sup>しょくぶつ</sup>、珍しい種類<sup>めづらしゅるい</sup>の動物<sup>どうぶつ</sup>やチョウ、巨石<sup>きよせき</sup>など